

2024年10月25日（第1.1版）

眼科に、通院又は入院中の／過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 機械学習による脈絡膜画像パターン認識を用いた網膜疾患の病態解析

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 安藤 亮・北海道大学病院眼科

[研究の目的] 漿液性網膜剥離を起こす網膜疾患の患者さんの光干渉断層画像の解析をおこなうため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

漿液性網膜剥離を起こす網膜疾患（中心性漿液性網脈絡膜症、加齢黄斑変性、糖尿病網膜症、網膜静脈閉塞症、高血圧網膜症、uveal effusion、強度近視、inferior staphyloma、原田病、後部強膜炎など）の方、および、正常眼の方（網脈絡膜疾患以外の眼疾患を持つ方を含む）で、2017年4月1日から2028年12月31日までの間に当院を受診した方

○利用する情報：2028年12月31日までの情報を収集します。

① 情報：診断名、年齢、性別、診断名、既往歴、現病歴

② 眼科学的検査：視力、眼圧、屈折値、光干渉断層計、眼底写真、眼底自発蛍光、蛍光眼底造影、眼軸長

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2024年11月頃)～2029年3月31日（登録締切日：2028年12月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

2024年10月25日（第1.1版）

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病眼科 担当医師 安藤 亮

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948